

帝京スタートプログラム —自分流の修得に向けて— 2026

帝京大学・帝京大学短期大学に合格された皆さん、合格おめでとうございます。

入学試験も無事終了し—安心されているところと存じます。そして、4月からスタートする大学生活に夢を抱き、期待に胸をふくらませていることと思います。教職員一同、4月に皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

帝京大学・帝京大学短期大学では皆さんの期待に添うべく、各学科とも幅広い教養と専門的な学力を身に付ける事が出来るよう、充実した教育カリキュラムを用意し、また皆さんをサポートする体制を準備してお待ちしております。

さて、入学式までにはまだかなりの期間があり、本学としてはこの大切な時間を有益に過ごしていただきたいと考えております。まずは、高校生として、学業や課外活動にしっかりと取り組んでください。その上で、大学での学びの準備として、「帝京スタートプログラム」を用意しました。「帝京スタートプログラム」は大学独自に作成したプログラム（必須）と「学問サキドリプログラム」（株式会社進研アド）の2種類があります。それぞれの学習内容については、2ページ以降をご確認ください。

●大学独自プログラム （必須） 2ページ～

- 1「大学での学びの理解」
- 2「各学科の学問分野に触れる」＊a
- 3「ライティングスキルの獲得」＊b

＊a は、経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部に合格された方が対象です。

＊b 一般選抜Ⅲ期・大学入学共通テスト利用選抜（後期）の方は任意の課題とします。

担当：八王子キャンパス 総務・企画課 企画係

E-mail：6fkikaku@teikyo-u.ac.jp

●学問サキドリプログラム（株式会社進研アド） （任意） 6ページ～

※一般選抜Ⅲ期・大学入学共通テスト利用選抜（後期）および留学生の合格者は対象外です。

担当：ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

E-mail：sakidori@ad-mediapartner.com

帝京スタートプログラム ―自分流の修得に向けて―

学習内容について

本学の独自課題である「帝京スタートプログラム」は次の3分野で構成されています。いずれもインターネットを通じて指定の動画を視聴して、課題を提出するeラーニング（※）です。

以下の3分野から構成されています。

1	「大学での学びの理解」	高校との違い、大学での学び、どう役立つか
2	「各学科の学問分野に触れる」*a	入学予定学科の紹介（学ぶ内容）
3	「ライティングスキルの獲得」*b	基本的な文章力とレポート作成

*a は、経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部に合格された方が対象です。

*b 一般選抜Ⅲ期・大学入学共通テスト利用選抜（後期）の方は任意の課題とします。

大学での学修の第一歩として有益な内容を厳選しました。大学生活を思い描きつつ、必ず取り組んでください。

動画と課題の教材および学修方法の詳細は、学修支援システム LMS に掲載します。簡単な利用方法は次ページを参照ください。LMS は、授業資料の配布、課題実施や提出、オンライン授業、事務連絡等に使用するシステムです。入学後は学籍番号、入学前は入学試験の受験番号がユーザーID となります。

LMS 利用開始は入試区分（入学手続き締め切り日）によって異なります。利用開始日（予定）は5 ページを確認ください。なお、提出する課題の期限も入試区分によって異なります。提出期限は LMS 内に記載しますので、ご確認ください。

上記3つのプログラムとは別に選択受講する教材として「学問サキドリプログラム」（運営：ベネッセグループ株式会社進研アド）を用意しています。プログラムの内容や申込方法の詳細は「学問サキドリプログラム受講のご案内」（6 ページ～）をご参照ください。

※ 学修のためには、インターネットを使用できる環境が必要です。ご家庭にパソコン（PC）がない場合には、高校に設置されている PC 等のご利用をお願いいたします。

なお、2026 年度入学生から、1 人 1 人が自分自身の PC を毎日携帯する BYOD（Bring Your Own Device）制度が導入されます。授業に必要な情報や資料は LMS で配信されますので、入学前に PC やインターネットの利用に慣れておくことは非常に有益です。入学準備教育を通じて、PC、インターネット、LMS などに習熟してください。

（入学後必要となる PC のスペックは別の案内をご参照ください）

学習方法について（インターネットの使用方法）

インターネット上の学習方法について、以下に説明しますので、参考にしてください。

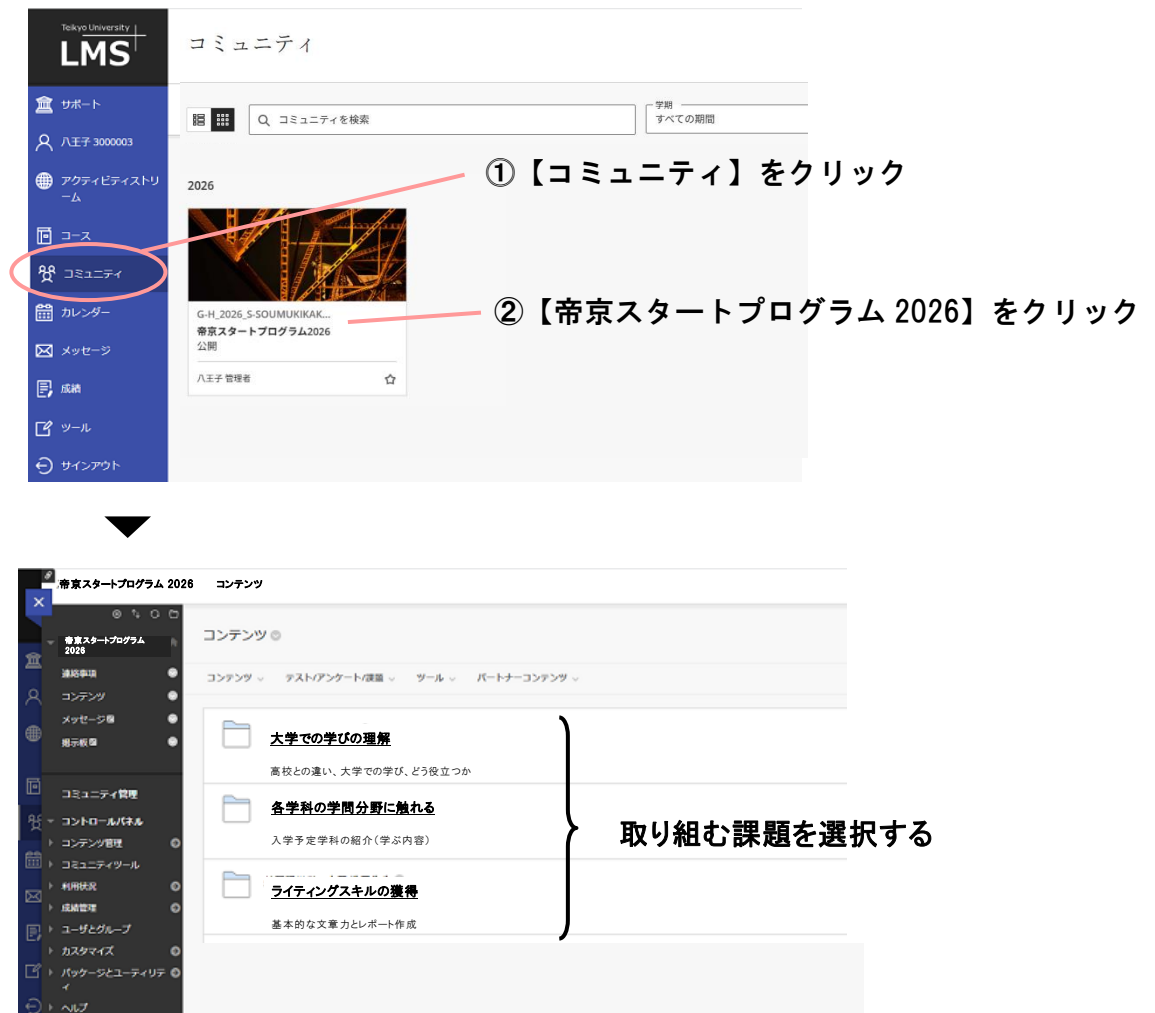
- ① 次の URL をクリックするか、ブラウザを開いて検索欄に入力してください。

<https://lms2017.teikyo-u.ac.jp/>

- ② 以下の画面で、「LMS ID でログイン」をクリックしたのち、
ユーザー名：2026 + 受験番号 と パスワード：受験番号 を入力して「サインイン」
をクリックしてください。

The screenshot shows the Teikyo University LMS login interface. At the top, the Teikyo University logo and 'LMS' are displayed. Below this, there are two main login options: '帝京大学統合認証基盤でログイン' (Login with Teikyo University Integrated Authentication System) and 'LMS ID でログイン' (Login with LMS ID). A red arrow points to the 'LMS ID でログイン' button, which is highlighted with a red box. To the right of this button, a red box contains the text 'ここはクリックしないでください' (Do not click here). Below the 'LMS ID でログイン' button, there are two input fields: 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). The 'ユーザー名' field is annotated with '2026+(受験番号)の11桁の数字を入力' (Enter 11 digits of 2026+(exam number)) and an example: '【例】受験番号 1000001 の場合は 20261000001'. The 'パスワード' field is annotated with '(受験番号)の7桁の数字を入力' (Enter 7 digits of the exam number) and an example: '【例】受験番号 1000001 の場合は 1000001'. Below the password field, there is a 'サインイン' (Sign In) button, which is also highlighted with a red box. A red arrow points to this button. Below the 'サインイン' button, there is a small link: 'パスワードを忘れた場合' (If you forgot your password).

- ③ ②の作業が終了すると以下の画面となります。「コミュニティ」を選択した後、
【帝京スタートプログラム 2026】をクリックし、取り組む課題を選択してください。



※注意：画面の表示は必ずこの通りでないことがあります※

LMS の利用については、以下の日程から開始できます。

入試区分名	入学手続き締切日	LMS 利用開始日（予定）
総合型選抜Ⅰ期	2025 年 11 月 17 日（月）	2025 年 12 月 1 日（月）
総合型選抜Ⅱ期 学校推薦型Ⅰ期	2025 年 12 月 9 日（火）	2025 年 12 月 18 日（木）
総合型選抜Ⅲ期 学校推薦型Ⅱ期	2025 年 12 月 24 日（水）	2026 年 1 月 7 日（水）
奨学特待生選抜	2026 年 2 月 20 日（金）	2026 年 2 月 27 日（金）
一般選抜Ⅰ期	2026 年 2 月 20 日（金）	2026 年 3 月 6 日（金）
	2026 年 2 月 27 日（金）	
一般選抜Ⅱ期	2026 年 3 月 5 日（木）	2026 年 3 月 12 日（木）
大学入学共通テスト利用（前期）	2026 年 3 月 9 日（月）	2026 年 3 月 16 日（月）
大学入学共通テスト利用（後期） 一般選抜Ⅲ期	2026 年 3 月 18 日（水）	2026 年 3 月 25 日（水）

※上記入試区分に該当しない方は、入学手続き締切日が同じ行の LMS 利用開始日となります。

※LMS 利用開始日は日程が前後する可能性がございます。予めご了承ください。

なお、提出する課題の期限も入試区分によって異なります。提出期限は LMS 内に記載しますので、ご確認ください。

- 上記の方法で受講できない場合や操作方法等について質問がある場合は、下記までお問い合わせください。

【本件お問い合わせ先】

八王子キャンパス 総務・企画課 企画係

E-mail : 6fkikaku@teikyo-u.ac.jp

入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

本学での学びを楽しみにしてくださっていることと存じます。

一方、入学後の学びについて、まだあまり具体的なイメージがわいていない方や授業についていけるか不安を感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本学では、入学予定者の皆様全員に、入学前の準備教育として「学問サキドリプログラム」をご案内しております。入学後の学びの土台として、「入学後の学びの内容や学ぶ方法」「必要となる基礎知識」の理解を深めることができるプログラムです。皆様に入学後の学びをスムーズにスタートしていただきたく、本プログラムの受講を推奨しておりますので、ぜひ積極的に取り組んでください。

なお、「学問サキドリプログラム」は有料のプログラム(28,600 円)となり、受講には各自で申し込みが必要です。以下の案内をよく読み、手続きをしてください。ただし、ご家庭の事情等、何らかの理由で受講が難しい場合には、大学へのご連絡は不要です。皆様の受講状況や受講結果は、入学後の指導の参考にする場合がありますが、入学後の成績評価に影響することはありません。

本プログラムの運営は、「ベネッセグループ 株式会社進研アド」に委託しています。プログラムの内容や申込方法に関する疑問点・不明点は、下記に記載の「学問サキドリ問い合わせセンター」までお尋ねください。

皆様とお会いできることを、教職員一同楽しみにしております。

以上

学問サキドリプログラムに関するお問い合わせ

ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

☎ 050-3085-4518 [土日祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く月曜日～金曜日 9:00～17:00]

✉ sakidori@ad-mediapartner.com

※ ①入学予定の大学・学校名、②入学予定の学部・学科・コース、③入学を決めた入試区分、④ご自身またはお子様のお名前
⑤お問い合わせ内容を本文に記載のうえご連絡ください。

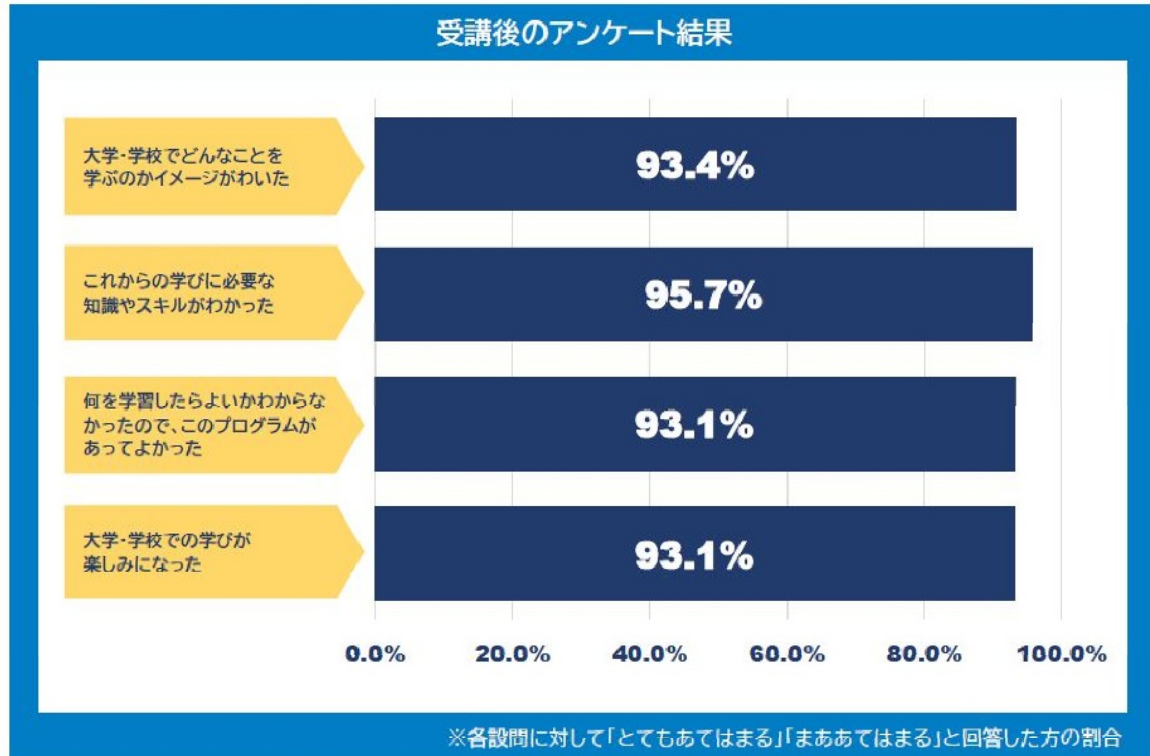
※ 返信はお問い合わせいただいたメールアドレス宛に差し上げます。ご返信まで2～3営業日お時間をいただきます。

※ 「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

帝京大学・帝京大学短期大学 学問サキドリプログラムを受講した先輩の声

実際に「学問サキドリプログラム」を受講した先輩の声を紹介します。

多くの方が「学びのイメージがわいた」「必要な知識やスキルがわかった」など、さまざまな効果を実感しています。



プログラムに取り組んだ感想

・自分の身の回りの文化などについて特に深い理解を得られたと思う。継承したい伝統文化や、国にそれぞれの独自の文化や、自国との違いなど、文化の重要性について改めて考えることができた。大学で学ぶであろう自分の分野をこうして早くに学べることができ、人文学系の学問にさらに興味がわいた。例えば、海外との言語の細かな違いなどは自分が知らない知識が記載されていた。このグローバル化に顕著な社会形態に非常に有益な知識となった。(文学部)

・知らない知識が詰まっていて、社会学系の学部に進学にすぐためになりました。さらに社会学系に興味を持ちました。法律の条文をただ覚えるのかと思っていたら、法律だけではなく商業や経済についても学べてとても面白かったです。特に投資に興味を持っていたので仕組みから学べてさらに深く知っていきたいなと思いました。(法学部)

・データを使った計算やグラフの読み取り方などを学ぶことが出来ました。またグラフを正確に読み取り、具体的にどのような変化が起きているのかを考えることが出来ました。そして世の中の経済の流れやどのように商品が取引されているのかを詳しく学ぶことが出来ました。また株式会社の仕組みや経営者と証券会社の具体的な取引について学ぶことが出来ました。またたくさんのデータの平均や値引きの割合を素早く計算できるようになりました。(経済学部)

・まず文化というものは何なのか、そこから日本の文化や世界の文化、たくさんの多様性について知ることができた。さらに、国同士での文化の違いを比較した時にいろんな発見があつてすごく面白いと感じた。また、グラフの見方や平均の出し方など、学校で習ってきたことが復習できてよかった。(外国語学部)

・今まで意識してこなかったことや、改めて気づかされたことなどたくさんの発見をすることができました。また大学に入つた後の取り組み方なども学べることが出来て良い機会になりました。勉強を継続させることは大事と分かったので続けられるようにします。(教育学部)

※原文ママ、一部抜粋

お申し込みは裏面のQRコードから！

「学問サキドリプログラム」で これからの学びを サキドリしよう！



1ユニット30分～

テキストとWebで
楽しく計画的に
入学準備ができる

こんな不安や疑問を
学問サキドリプログラムで解決しませんか？

準備って
何をすれば
いいの？

入学後は
学び方が
変わるの？

勉強なんて
入学してからで
いいんじゃない？



入学する前に要チェック！

プログラムの特徴や先輩の実感コメントを紹介しています！

プログラムの受講について

受講の流れ

教材の確認

まずはページ下にあるQRコードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

Webサイトで申込情報入力後、支払い方法を選択
※詳しい申込方法は、右記のQRコードよりご確認ください。



教材の受取

届いたら中身が揃っているか確認しましょう！

※テキストの数や種類は、申込内容によって異なります。

- テキスト
- Web課題管理シート
- 学生生活サキドリBOOK
- 学び方ガイド
- ユニットマップ

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び
〈Web〉の課題に取り組みます

提出期日を確認し
早めにスタート！



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。正解した問題を確認し、間違えた問題を見直して、学習の振り返りを行うことによって、入学前にしっかり理解しておきましょう。

費用・ 申込期限日

受講費用

学部学科／入試区分によって異なります。
申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科／入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。
(大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ先

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

*土日祝及び年末年始を除く
月曜日～金曜日 9:00～17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2～3営業日お時間をいただきます。
①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容
また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

お申し込みはWebサイトから

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4244G>

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています！



※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際して入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。

大学・学校の学びは今までと違うから… スタートダッシュは準備が決め手!



高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。
なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、
つまづいてしまうことも・・・

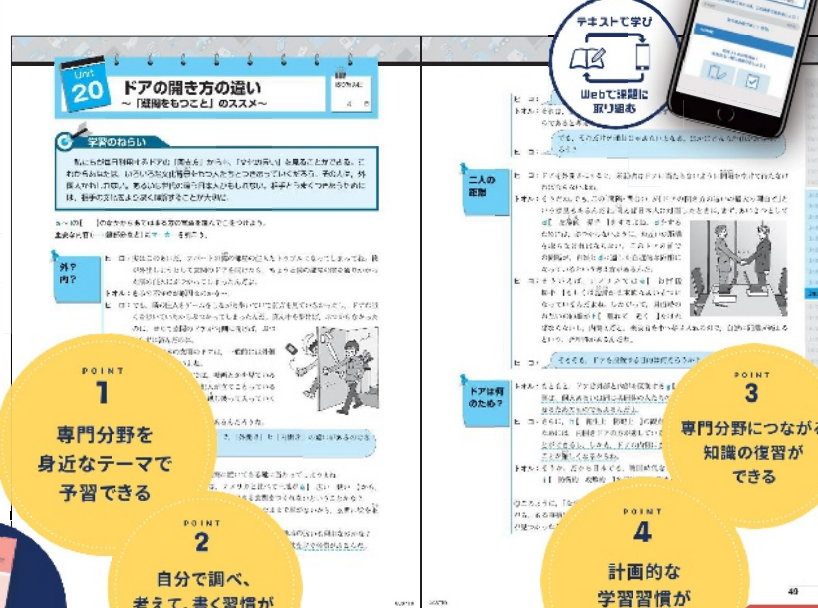
そこで! 入学前の期間に効果的な準備ができる

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!

先輩たちが取り組んだ

学問サキドリプログラムとは?

学問系統別に専門的なテーマを先取りしながら、復習のポイントや、高校とは変わる「学び方」のコツがわかり、入学の準備ができるプログラムです。
あなたの入学予定の学部学科に合わせて教材をお届けします。(あなたが取り組む教材は、ページ右下の二次元コードからWebサイトにアクセスして確認してみましょう)



受講した先輩の声

(入学後振り返りアンケートより抜粋)
(大学1年次5・6月に実施)



計画的に
行動する力がついた!

法学部・5さん

大学ではレポートや課題など、期限を守り、自分自身で学びを進めることが増えます。「学問サキドリプログラム」を受講していたことで、期限を意識して計画的に行動する力を学べたため、受講してよかったと感じています。



履修していない科目の
予習ができた!

工学部・Kさん

私は高校で数学IIを履修していなかったため、大学でついていけないか不安だったが、「学問サキドリプログラム」で学んだおかげで入学前に勉強ができた。入学後に授業についていけてとても役に立った。



大学での学びを
事前にイメージできた!

法学部・Dさん

実際に大学の授業を受けてみると、高校までとは違って教えてもらうだけではなく自分で考えて学ぶ場面が多かった。大学でもスムーズに行うことができて、大学での学びを事前にイメージできた点がよかった。



講義で必要な知識を
入学前に学習できた!

経済学部・Rさん

大学での講義は高校までの内容を理解している前提で進んでいく。「学問サキドリプログラム」は大学で必要な知識を入学前に学習することができたため、不安が少ない状態で大学の講義に臨むことができた。

教材を
一冊にお届け!

入学前の気にもアシコけむる! 学生生活サキドリBOOK

入学前に知っておきたい情報が一冊に集められた「学生生活サキドリBOOK」。履修登録や大学・学校の授業、サークル活動など学生生活を充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!



あなたが取り組む教材を
見てみよう!



入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

この度はお子様の合格おめでとうございます。

高校までの学びとこれからお子様が経験する大学・学校での学びは大きく異なります。

入学前にこの違いを知り、大学・学校で学ぶご自身の姿をイメージできていること、そして大学・学校生活を送るうえで重要になる「主体的に学ぶ姿勢」が備わっていることが、新たな門出を迎えられるお子様にとって非常に重要です。学びの土台となる「主体的に学ぶ姿勢」を備えるための入学準備教育「学問サキドリプログラム」をご案内します。

入学準備教育とは？

入学準備教育は安心して入学するためのサポートとして、全国の大学の約90%で実施されています。

合格から入学までの期間は非常に重要な準備期間です。

この期間に以下の「学びを支える土台」を築くことで、安心して大学生活を始めることができます。

- ・入学後の学びに必要な知識やスキルを深める
- ・自らの得意分野と苦手分野を認識する
- ・計画を立てて学習を進めるなどの学習習慣を身につける

「学問サキドリプログラム」の特徴は？

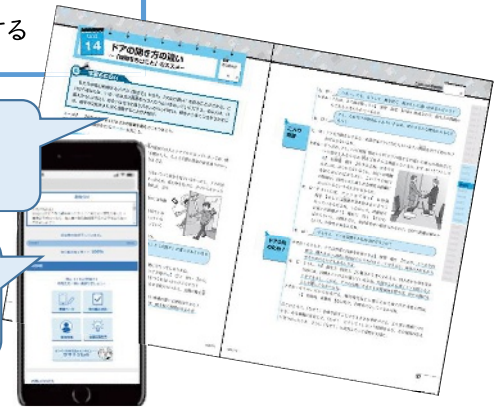
書き込める「紙」のテキスト+「Web」の課題を解いて即時採点&振り返りを行うプログラムで、ご自身で理解度を確認しながら、学習内容を定着させることができます。

- ◎大学・学校入学後に専攻する分野の学習を身近なテーマで予習ができる
- ◎ワークも搭載しているため自分で調べる・考える・書く習慣が身につく
- ◎大学・学校入学後の専門的な学びにつながる知識の復習ができる
- ◎細かく課題締切日が設定されているため計画的な学習習慣が定着する

図や表を多く掲載し分かりやすく解説。

高校で履修していない分野でも最後まで取り組むことができます。

Webのマイページから進み具合や学習の定着度合いを確認することができます。



学問サキドリプログラムを 受講した先輩の声

プログラムを受講した現1年生の満足度は非常に高く、
学びの準備や自身を振り返る機会を
入学前に設けることにより、安心して
入学後の学習をスタートさせています。

※2025年度入学生全国平均

